

# 町道苗代替線 改良舗装工事 (3工区・4工区)

## 西本建設と金村組が受注

町道苗代替線改良舗装工事にともなう3工区と4工区の入札が5月29日に実施され、その結果、3工区は西本建設(株)、4工区は(株)金村組が落札し、6月1日に仮契約が締結されました。

工事請負代金については、いずれも消費税込みで、3工区(260m)が8400万円、4工区(150m)が5040万円(1工区の舗装を含む)となることから、両社との工事請負契約の締結を承認しました。

改良舗装工事が行われている苗代替線(3工区)

10月から

## 出産育児一時金を 42万円に増額(国保)

国が緊急の少子化対策の一環として、健康保険法施行令等を改正したことともない、「広野町国民健康保険条例」の一部を改正しました。

これにより、今年10月から平成23年3月までの間に支給する「出産育児一時金」については、現行の38万円から4万円増して42万円としました。



4月生まれの矢内春香ちゃん(折木・上原)

## 国保税の税率が変わりました

国保税率の改正が必要になったことから、「広野町国民健康保険条例」の一部を改正しました。

これにより、国保加入世帯の1世帯あたり平均賦課割合は、医療分で2793円減の11万7266円、支援金分で757円減の2万9955円、介護分で32円減の2万6613円となり、前年度より少し下がりました。

# 6月定例会

## 町道 苗代替線改良舗装工事

町道苗代替線は、広野駅前から長畑地区を結ぶ町の重要な幹線道路ですが、ふるさと農道（農道関山・寺所線）から長畑地区にかけては幅員が狭く車両のすれ違いが困難な状況です。

また、付近には小学校があり、通学路に指定されていますが、幅員が狭いために通学児童がたいへん危険な状態にさらされています。

今回の改良舗装工事は、こうした状況を解消し、車両が安全にすれ違いできる幅員を確保するとともに、歩道も整備して利用者の利便性と安全性の向上をはかるものです。



## 6月補正予算

### 人事委員会勧告による 6月期末手当の減額

6月定例会に提案された一般会計ならびに3特別会計補正予算は、主に5月臨時会で議決した県人事委員会勧告にともなう6月期末手当の減額、賦課徴収費、道路新設改良費、一般会計繰入金金の調整等の計上でした。

### 6月補正の結果

会計名	補正後の予算額	補正額
一般	35億2,787万円	△297万円
国民健康保険特別	5億8,380万円	△66万円
公共下水道事業特別	2億6,531万円	22万円
介護保険特別	2億6,354万円	△98万円

### 6月補正の主な内容

- 道路新設改良費（補償金） 840万円  
※「双葉地方水道企業団」への水道工事委託料
- 出産育児一時金（4人分の差額） 16万円

平成21年6月定例会を6月11日から12日までの会期で開きました。今回は、平成21年度補正予算を中心に、「広野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例」をはじめ、提出された12の議案を慎重に審議し、すべて原案どおり可決しました。

また、「プルサーマル計画の受け入れに同意しないことを求める」意見書の提出を求める請願書が提出され、討論の結果、賛成1、反対10で否決されました。

なお、一般質問では5人の議員が、それぞれ町の対応や考えを問いました。